

# 給食だより

9月

佐賀市立若楠小学校  
給食室

長い夏休みも終わり、今日から2学期が始まりました。9月2日(月)から給食も始まります。夏休みは楽しい思い出がたくさんできたことだと思いますが、不規則な生活にはならなかったでしょうか？まだまだ暑い日も続きます。1日も早く規則正しい生活のリズムをとりましょう！

## 1日を元気にスタートさせるには…



朝日を浴びよう



朝食を食べよう



トイレに行こう



行ってきまーす！

## 2日は防災給食を実施します！

9月1日は「防災の日」です。災害はいつ、どんな状況で起こるかわかりません。災害直後は「いつもと違う」生活を送らなければならないこともあります。防災食を食べることがあるかもしれません。そんな時のために、防災食を食べてみる・体験してみる・そして食べ慣れておく・と実際に災害にあったとき何もかもが初めての状況よりもほんの少しだけでも不安を少なくすることができます。

非常食を実際に食べる体験を通して、「生き抜く力」「災害への備え」について考える機会とし、災害への備えの大切さを知り、日頃の食事への感謝の心を育むことも目的としています。



非常食は長期保存ができてそのまま食べられるものを準備しましょう。災害直後は、電気・水道・ガスが使えなくなることがあります。最低でも、3日分、できれば1週間分の備蓄が必要とされています。

### 備える

水	食料品	その他
<ul style="list-style-type: none"> <li>1人1日3リットル×3日以上必要。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>食べ慣れているもの。</li> <li>保存性の高いもの。</li> <li>調理不要で食べられるもの。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ポリ袋、ラップ、アルミホイル、ウェットティッシュ、使い捨て容器など。</li> <li>カセットコンロ・ボンベ。</li> </ul>

## 仲秋の名月

「仲秋の名月」の言葉の意味を知っていますか？仲秋とは、昔のカレンダーで8月15日のことで、名月とは、とてもきれいな月という意味です。「仲秋の名月」は「十五夜」とも言われ、だんごや枝豆・里芋・栗・柿・すすき・お酒などを供えて、美しい月を眺めるようになりました。この行事は平安時代に中国から日本に伝わりました。

今年の十五夜は9月17日(火)です。夜空にポッカリうかんだ月をお家の人と一緒にながめてみてはいかがでしょうか。



## お月見クイズ

お月見についてのクイズです。AとB、どちらが正しいのか考えて、正しい方を○で囲みましょう。



<p><b>Q1</b> お月見(十五夜)とは、どんなことをする行事？</p>	<p><b>A</b>  月をながめる</p>	<p><b>B</b>  もちつきをする</p>
<p><b>Q2</b> お月見に昔からお供えされてきた「いも」はどっち？</p>	<p><b>A</b>  ジャがいも</p>	<p><b>B</b>  里いも</p>
<p><b>Q3</b> お月見には、なぜお供え物をするの？</p>	<p><b>A</b>  うさぎの大好物だから</p>	<p><b>B</b>  稲かきのお祝いのため</p>